

日本発! 地元で見つける世界の扉

ホストタウンWalker

Vol.1
2021



特集

未来につなぐひとつひとつの縁

世界に広がるホストタウンの輪

PICK
UP!

埼玉県富士見市×セルビア

秋田県能代市×ヨルダン

ホストタウンNEWS～NEWスイーツ誕生



制作・発行 / KADOKAWA



未来につなぐひとつひとつの縁

世界に広がる

Welcome to
HOST TOWN!

ホストタウンの輪



CONTENTS



- P2 未来につなぐひとつひとつの縁
世界に広がるホストタウンの輪
- P6 埼玉県富士見市でセルビアの魅力に出会おう!
- P8 秋田県能代市とヨルダンの交流の軌跡を発見!
- P10 ホストタウンNEWS～NEWスイーツ誕生
- P11 パートナーシップで地域社会の課題解決に取り組む
Rethink PROJECTとは
- P12 富士通が支える共生社会 バリアフリーへの取り組み
- P14 日本郵便 日本全国で盛り上がる! ホストタウン交流

いよいよ東京2020大会の開催に向けて、期待が膨らみます。21年、日本各地では、世界の国・地域から参加する選手たちを迎え入れるため、ホストタウンでの受け入れ準備も着々と進んでいます。

おもてなしは相手を大切に思う気持ちが大切です。相手を知ることであなただけの住む地元や故郷の魅力を再発見したり、互いの歴史や文化に触れ理解し合うことで、素晴らしい体験を共有できたり…。それらひとつひとつの縁が末永く続いていけば、平和な社会の第一歩となるでしょう。ぜひ、あなたも、ホストタウンのさまざまな活動に参加してみませんか？

本誌の無断複製(コピー、スキャン、デジタル化等)並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。また、本誌を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。本誌の価格表記は全て税込表記となります。店内飲食もしくはお持ち帰り価格が異なる場合がございます。詳しくは現地スタッフへお尋ねください。本誌掲載記事の情報は、2020年12月20日時点のものです。

©KADOKAWA CORPORATION 2021
 広告に関する問い合わせは、株式会社KADOKAWAまで
 広告の問い合わせURL: <https://mediaguide.kadokawa.co.jp/support/>

What's
HOST TOWN?

そもそもホストタウンって？

東京2020大会の開催により多くの選手等が来訪することをきっかけに、異文化交流を通じ相互理解や人材育成を充実させ、地域の魅力を世界に発信します。

Q ホストタウンの目的は？

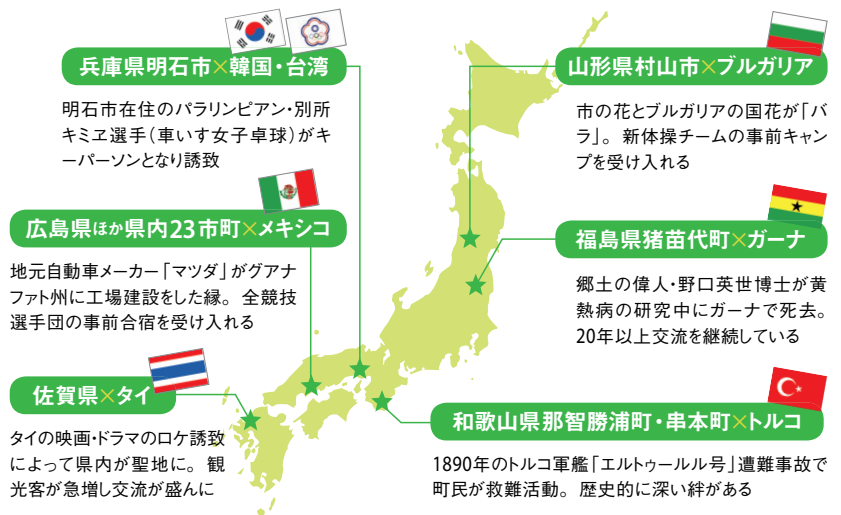
ホストタウンとは、日本の自治体と、21年に延期となった東京2020大会に参加する国・地域の人々がスポーツや文化、経済などのさまざまな分野で交流を図ることです。東京だけでなく日本全体でその機会を生かすことで、地域を活性化させ、末永い交流の実現を目的としています。このホストタウン事業は過去の大会にはない史上初の取り組みで、それぞれの都市間で、互いに理解を深める独自の試みが行われています。

Q 何カ所あるの？

登録している自治体数は510、受け入れる相手国・地域数は181です(20年12月2日時点)。大会に参加する206の国・地域の約9割がホストタウンを登録しています。いち早く登録した自治体と相手国・地域は4年以上前からいろいろな交流を続けています。

Q どういうつながりで決まるの？

ホストタウンの背景にはその数だけストーリーがあります。「オリンピック・パラリンピアンを輩出している」「世界選手権などの国際大会で合宿に利用された」「整備された競技会場がある」「地域に競技の指導者がいる」というスポーツによる結び付きのほかに、「姉妹都市・友好都市の提携がある」「歴史的・文化的つながりがある」「地元企業の工場が相手国・地域に進出している」「地域を代表する花が相手国・地域と同じ」「地名が同じ・似ている」などの関係性もあります。



Q どういう活動をしているの？

大会に参加する国・地域の選手が合宿する以外にも、さまざまな活動が実施されます。「相手国からゲストを招き、歴史や文化を知る」「児童・生徒同士の交流」「地元食材を使った相手国の料理を選手などに提供」「お互いの祭りやイベントに参加し合う」などがあります。



Q あなたの地元や故郷はどの国のホストタウン？

ホストタウンの情報発信Webサイト「世界はもっとひとつになれる Light up HOST TOWN Project」の「ホストタウンを探す」で確認できます。これまでの活動報告やイベントスケジュールなども掲載しています。

CHECK!



▶ 特定の目的を掲げて活動するホストタウン

復興ありがとうホストタウン

東日本大震災から復興した姿を見せつつ、これまでの支援への感謝を伝えるために、支援を受けた相手国・地域の人々や大会関係者との交流を行う自治体。



共生社会ホストタウン

パラリンピアンを受け入れを契機に、特色のある総合的なユニバーサルデザインの街づくりや、心のバリアフリーの取り組みを実施し、大会以降も共生社会の実現を目指す自治体。



先導的共生社会ホストタウン

共生社会ホストタウンのうち、特に先導的・先進的と認められ、内閣官房より認定された自治体。

FOODS

世界の心をつかむのは胃袋から

ホストタウンのキーコンテンツは「食」です。
地元食材を使った相手国の料理でおもてなし。さまざまな取り組みをご紹介します。

フォアグラと鴨肉のおむすび
(福島県郡山市×ハンガリー)



ローストした鴨肉とフォアグラを小さく切り、郡山市のブランド米「ASAKAMAI 887」で握った。パプリカの赤と枝豆の緑が目にもおいしい。

りんごとチキンのおむすび
(青森県青森市×タジキスタン)



ニンニク塩を使用したご飯にマヨネーズとあえた鶏肉と、タジキスタン・青森の共通食材のリンゴピクルスがアクセント。

日本と世界をむすぶ「せかいむすび」

世界に誇る日本の食文化「おむすび」。相手国の食材とホストタウンの米・食材を掛け合わせたおむすびのレシピを考案するプロジェクトです。「Omusubi」が国境を越え、「Sushi」をも超える世界の食のプラットフォームになることを目指します。



OMUSUBI UNITES THE WORLD



東松島市では一般の人に配布、下の写真は若手県とオーストラリアの若いラグーマンがおむすびで交流。

GAP食材を使ったおもてなしコンテスト

全国の農業高校の生徒らが自治体と組み、GAP (農業生産工程管理)^{*}食材を使った料理を考案。相手国の文化、選手の競技特性などにも配慮したおもてなしアイデアを競った。大臣賞に輝いたのは、宮崎県延岡市と鹿児島県鹿屋市のチーム。料理はホストタウンを訪れる選手へ振る舞われる予定。



^{*}東京2020大会の選手村で提供される食材調達基準に位置付けられている。

INTERVIEW

地元の良さを再発見 世界の文化を知る契機に

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け世界各国の選手等の皆さんが来日します。大会は主に東京で開催されますが、事前合宿などで訪れる各国・地域のオリンピックやパラリンピアンとの交流を通じて、地域の活性化に結び付けてほしいと願います。例えば、ホストタウンにお住まいのお子さんがオリンピックと交流することで、スポーツ選手を目指すきっかけになったり、相手国で学び働きたいと将来を考える教育的な効果も期待できます。あるいはホストタウンと相手国の企業が連携して新しい産業を興すといった経済的な結び付きもあれば、観光誘致や文化活動につながるなど、交流を機に相手国と強い絆が結ばれていきます。どちらかが災害に遭えば、お見舞いのメッセージや支援を申し出、立ち寄った折に「ただいま」「おかえり」と呼び掛け合う。そんな遠い親戚のような末永いお付き合いが10年、20年と続けば、それだけで世界平和に貢献することにもなります。食であれば、選手がベストパフォーマンスを発揮するための料理を研究し、地元の食文化も楽しんでもらいたいと

考えを巡らせる。そのプロセスこそが大切で、改めて地元の良さを知り、相手国の文化を知る契機になります。ホストタウン成功の鍵は、住民の皆さまが主役になること。コロナ禍では選手団、住民双方が安心して交流できる感染症対策を万全にして、大会を超えた結び付きを未来へ向けて築いていければ幸いです。そして、ホストタウンをバリ大会等に引き継いでいきたいと思えます。



内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局 企画・推進統括官

勝野美江さん

かつの・みえ / 博士 (生涯発達科学)、徳島県出身。食育基本法制定時に農林水産省で食育を担当。2019年7月から現職。オリパラ事務局では、東京2020大会での日本の食文化発信に関する業務に携わるほか、ホストタウンを担当。

触れる



憧れの選手に会えるかも!? 交流イベントに参加しよう

事前合宿の練習見学で相手国の選手を住民が応援します。お目当ての選手たちがこれまで立ち寄ったお店が見つかるかも!? また、過去にオリンピック、パラリンピックに参加したことのある日本人選手の講演や、競技を体験することができるイベントも開催。選手とのオンライン交流もある。



食べる



こんな逸品、食べたことない! 知られざる異国料理を味わえる

味わったことのない異国の食文化に触れるチャンス。福島県郡山市や埼玉県三芳町、神奈川県平塚市などのホストタウンでは市内のレストランなどで、相手国の料理を食べられるフェアなどを開催した。期間限定なので、事前に各自治体へ問い合わせを。相手国料理の作り方を配信している自治体もある。

お互いの文化を理解し、 体験できるイベントがめじろ押し!

相手国の国歌を合唱するイベントや伝統工芸品作り、海外の選手に日本のお祭りを体験してもらう催しなどを開催。ブルガリア新体操選手団のホストタウン・千葉県市川市の行徳まつりでは、同国の伝統的なお守り「マルテニツァ」作りを体験できるイベントを行った。

遊ぶ



ENJOY

ホストタウンを満喫する

ホストタウンの醍醐味は、日本にしながら国際交流ができること。
地元で楽しむもよし、お目当ての地域で遊ぶもよし。ホストタウンの魅力を満喫する方法を伝授します。

知る



歴史的な背景を知れば もっと観光が楽しくなる

ホストタウンでは相手国の言語や文化を学べる機会が多い。また、お互いの歴史的な背景を知っていると、より深く観光名所を楽しむことができる。例えば、米国サーフィン選手団のホストタウンである静岡県下田市は、ペリー提督率いる黒船が来航した地。日米和親条約付録下田条約締結のために行進したペリーロードは同市の代表的観光スポットだ。



グッズ



両国の友好関係を記念した レアグッズを手に入れよう

ホストタウンに登録していることを住民に広く知ってもらい、相手国の選手と一緒に応援する。その盛り上げる取り組みとして、缶バッジやポスター、そこでしか入手できないレアな限定グッズを配布・販売している。



企業の取り組み

東京2020大会を支援 相手国との経済的な結び付きも

自治体だけでなく、企業もホストタウンを応援。友好的な企業間の結び付きから、その企業が位置する自治体がホストタウンに選ばれることもある。日本郵便など自治体と共同でグッズを制作・販売するほか、イベントを盛り上げる支援も。詳細はP11以降へ。

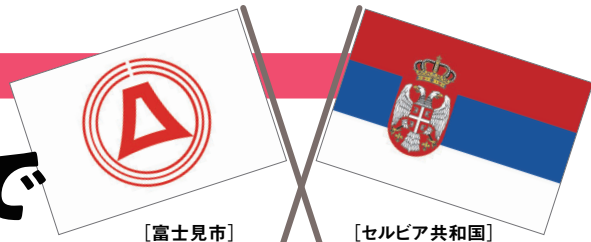


ホストタウンサミット2021開催

各自治体が取り組んできた交流の成果を発表・展示します。公式情報発信Webサイト「世界はもっとひとつになれる Light up HOST TOWN Project」(▶P3参照)で詳細をチェックして、ぜひ訪れてみて!



姉妹都市締結から約40年続く、友好の歴史を深掘り!



[富士見市]

[セルビア共和国]

埼玉県富士見市でセルビアの魅力に出合おう!

セルビアってどんな国?



ココ!

Dobar dan.
(こんにちは)

- 人口: 約700万人
- 公用言語: セルビア語
- 面積: 77,474km²
- 人気スポーツ: サッカー、バスケットボール、水球
- 観光名所: 聖サヴァ大聖堂、カレメグダン公園(ベオグラード要塞)
- 著名人: ニコラ・テスラ(発明家)、ノヴァク・ジョコヴィッチ(テニス選手)



埼玉県南東部に位置し、東大久保の菜の花畑をはじめとした季節の花々が美しい富士見市。ホスタウンの相手国・セルビア共和国とは38年に及ぶ相互交流を行っています。今回は、その友好の歴史をひもとくとともに、市内で行われるさまざまな催しをご紹介します。

ホスタウン事業でより深まった姉妹都市締結から続く交流の絆

バルカン半島の内陸に位置し、ヨーロッパとアジアを結ぶ要衝地でもあるセルビア共和国。82年に同国シャバツ市と富士見市が姉妹都市となってから、長年関係を築いてきた。ハンドボールとレスリングの事前合宿やパラ選手との交流が行われる予定のほか、市内ではイベントを多数開催。ホスタウン事業でより深まった、両者の絆に注目だ。

19年11月に行われたセルビアフェスタ。セルビアの民族舞踊が披露されたほか、県内の女子栄養大学の学生によってセルビア料理が振る舞われた



都市と田園が広がる風景が共通

首都圏の農業都市であるシャバツ市と類似点があることから、姉妹都市提携を結んだ。7回に及ぶシャバツ市への訪問のほか、災害時は義援金のやりとりも。



83年の第2次訪問団の様子。市長も訪れ、シャバツ市の会館で富士見太鼓の演奏が催された

視察を経て事前合宿の合意へ

セルビアに対して事前合宿の誘致を進めてきた富士見市。18年3月同国オリンピック委員会の視察、11月のボジダル・マリコヴィッチ会長との面会を経て、12月にホスタウン登録に至った。



オリンピック委員会の関係者が視察。ハンドボールとレスリングチームの誘致へとつながった

一丸となってセルビア選手団を応援

ホスタウン登録後は、精力的にセルビアと交流を行う。同国選手団への応援ビデオメッセージの制作や、セルビア料理の給食試食会などが行われ、機運醸成が図られた。



19年の女子ハンドボール世界選手権大会では選手団に向けて応援ビデオメッセージを送った

富士見市長
星野光弘さん



セルビア選手を富士見市一丸となって応援します。またこれを機に同国の魅力を広め、セルビアとの交流を深めていきたいと思います。自然と歴史の多い魅力あふれる富士見市へ、皆様のお越しを心からお待ちしております。čekamo vas.

※čekamo vas=セルビア語で「待っている」の意味



富士見市×セルビア共和国の関連年表

- 1982年10月23日 ▶ セルビア共和国シャバツ市と姉妹都市提携を結ぶ
- 2017年 8月4日 ▶ セルビア共和国オリンピック委員会関係者と面会交渉
- 2018年 3月29日 ▶ セルビア共和国オリンピック委員会関係者がキャンプ地を視察
- 2018年12月28日 ▶ セルビア共和国のホスタウン登録決定
- 2019年 7月10日 ▶ 第32回オリンピック競技大会の事前キャンプに関する協定書等の締結
- 2019年12月17日 ▶ セルビア共和国の共生社会ホスタウン登録決定(埼玉県内初)

触れる 食べる 知る 買う

もっと知りたい! 体験したい!

セルビアゆかりの5トピック

触れる

セルビア歌手のコンサートも! 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

文化・芸術の発信拠点として、約800席のメインホールを有する劇場。セルビアフェスタのほか、20年2月に行われたセルビア出身ソプラノ歌手によるミニリサイタルなど、ホスタウン関連イベントも多数開催。

〒418-0001 埼玉県富士見市大字鶴馬1803-1 ☎049-268-7788
 図東武東上線みずほ台駅・鶴瀬駅・ふじみ野駅より
 市内循環バスを利用
 図http://www.kirari-fujimi.com/



①富士見ふるさと祭りの展示ブースにも多くの市民が訪れた ②エフゲニア・イエレミッチ氏のリサイタル。市内小学校児童によるタモタレコ(セルビア民謡)合唱も披露

食べる

女子栄養大学との連携で セルビアグルメを開発!

セルビアフェスタでの提供を目指し、女子栄養大学の学生9人がセルビア料理の本を参考にメニューを開発。21年開催予定のイベントでもオリジナルのセルビアメニューを提供予定。



フェスタではセルビアが世界3位の生産量を誇るラズベリーを使ったケーキが販売された



白あんにブルーベリーを加えたあんを、セルビア産ラズベリーのスポンジなどで挟んだ

食べる

和菓子屋さんで味わう ホスタウン菓子「セルビア」

菓子店「御菓子司 千草」で、セルビアの国旗をかたどったオリジナルの和菓子「セルビア」(200円)を販売。ブルーベリーの甘さとラズベリーの甘酸っぱさが絶妙にマッチ!

〒418-0002 埼玉県富士見市貝塚2-15-4 ☎049-251-7596
 図8:00~19:00 図①(☎は営業) 図東武東上線志木駅より東武バスらぼーと富士見行約12分 寺下団地から徒歩2分

グッズ

限定オリジナル 缶バッジをイベントで配布!

同じくセルビアを応援する自治体である山口県防府市の生徒と共同で作製。市のマスコットキャラクター「ふわっぴー」がかわいらしく描かれた10種を市内のイベントで配布予定だ。



西洋スモモや、市名の由来でもある富士山をあしらった色とりどりの缶バッジ(限定1万個)

知る

市内各所の展示ブースで セルビア文化を紹介

セルビア伝統衣装や聖マルコ教会をはじめとした同国歴史遺産などを紹介する写真展を、中央図書館やふじみ野交流センターで巡回開催。今後も各地にて催される予定だ。

<今後の展示予定>
 ららぼーと富士見(2021年2月13日~3月12日)
 図埼玉県富士見市山室1-1313 ☎049-257-5200



歴史遺産のほかにも、蛍光灯を発明した同国出身のニコラ・テスラなど著名人の紹介も

EVENT REPORT



駐日大使秘書に学んだセルビア料理
 19年5月に開催。セルビア風カツレツなどのレクチャーを受け、参加者からは「想像以上にシンプルでおいしかった」との反響が。



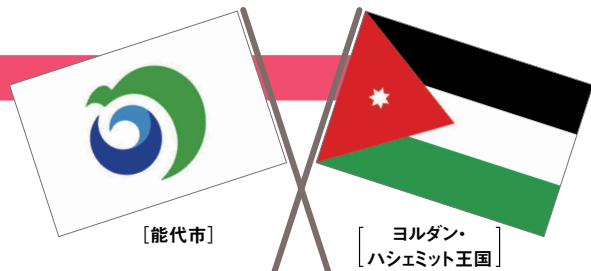
セルビア出身の職員が魅力を発信
 富士見市会計年度任用職員のアナ・ロゴ氏が小学校などで講座を実施。セルビア文化や言語について遊びを交えながら授業を行った。



セルビア大使がお祭りに登場!
 18年6月「難波田城公園まつり」にネナド・グリンシッチ駐日大使が特別出演。メインイベント火縄銃演武に大目付役として登場し花を添えた。



自然美あふれる市と国の、未来へと続く絆に感動！



〔能代市〕

〔ヨルダン・ハシェミット王国〕

秋田県能代市とヨルダンの交流の軌跡を発見！



ヨルダンってどんな国？

Marhaba (こんにちは)

- ①人口：約1000万人
- ②公用言語：アラビア語
- ③面積：89,000km²



- ④人気スポーツ：サッカー
- ⑤観光名所：ペトラ遺跡、死海、ワディラム(砂漠)
- ⑥著名人：アフマド・アブ＝ゴシュ(2016年リオ大会テコンドー男子68kg級金)、ハヤー・ビン・アル＝フセイン(ヨルダン女王、馬術選手)

よなしろ 米代川の河口で交易の拠点として栄えた能代市。秋田杉の名産地であり、国の登録有形文化財の旧料亭金勇など見どころ豊富です。そんな能代市がホストタウンとして19年から交流を行っているのが、中東・ヨルダン。意外な共通点から始まった両者の友好の足跡をたどります。

ヨルダン選手団が高校生と交流 市民参加型のイベントも

国土の約8割が砂漠に覆われた、アラブの国ヨルダン。王族が度々訪日するなど親日国としても知られている。能代市は、19年8月のホストタウン登録以降、空手、テコンドー選手団を招待し能代の魅力をPR。地元の高中生との交流をはじめ、郷土料理も振る舞われた。ヨルダンフェアなどのイベントも積極的に実施している。

ヨルダンのテコンドー選手団が弓道やカヌー体験を通して市民と交流。同時期に来日した空手選手団は能代松陽高校空手部との合同練習も行った



自然エネルギーが共通点

再生可能エネルギーに取り組むヨルダンと、風力発電に力を入れる能代市。また、両者とも観光業に力を入れているなど類似性があることからホストタウン登録に至った。

世界遺産・ペトラ遺跡や、砂漠と岩石が織り成す壮大な景色が魅力のワディラムなど見どころ豊富



能代市長がファイサル王子と会談

登録後の19年12月にはヨルダンフェアを実施。20年1月には、市長を筆頭とした訪問団がヨルダンを訪れ、ヨルダンオリンピック委員会会長のファイサル王子との会談などを行った。

同国競技団体や在日本大使館との意見交換も実施。ペトラ遺跡や、首都アンマン市も巡った



東京でのPRイベントも！

20年10～11月に東京シティアイにて、ヨルダン大使館との共同イベントを開催。交流の様子の紹介をはじめ、天空の不夜城のミニチュアや祭りの風景パネルの展示のほか、グッズを販売。

能代名物・天空の不夜城(大型灯籠)のミニチュア展示風景。6日間で約1500人が来場しにぎわった



能代市長 齊藤滋宣さん



白神山地の麓で育つ白神ねぎやあきた白神米など、能代市の農産物は抜群の味。また米代川カヌー体験や日本最大の松林「風の松原」の散策など、アクティビティが充実している自然豊かな街です。今後のホストタウン施策も注目してください



能代市×ヨルダンの関連年表

- 2019年 8月30日 ▶ヨルダン・ハシェミット王国のホストタウン登録決定
- 2019年 9月 ▶ヨルダン空手選手団・テコンドー選手団が能代市に来訪
- 2019年11月27日 ▶能代市ホストタウン実行委員会設立
- 2020年 1月26日～31日 ▶能代市訪問団がヨルダン・ハシェミット王国を訪問
- 2020年 4月7日 ▶共生社会ホストタウン登録決定
- 2020年10月30日～11月4日 ▶ヨルダン∞能代市 ホストタウンPOPOP SHOWROOM開催
- 2020年11月29日 ▶「スポーツでヨルダンをもっと知ろう」開催

見る

遊ぶ

もっと知りたい! 体験したい!

ヨルダンゆかりの3トピック

食べる

買う



ヨルダン選手団も体験! 米代川カヌー

穏やかに流れる米代川を下る、カヌー初心者でも参加可能のアクティビティ。45分のお気軽コースや、たっぷり楽しむ180分コースなど複数の体験プランが用意されている。19年9月の来訪の際に、ヨルダン選手団も体験した。

- 【天神工房】 ☎0185-88-8815
- 気軽にツーリング(90分コース): 実施期間5月~10月※要申込み
- 米代川カヌーツーリング(180分コース): 実施期間6月~9月(月1回)※3日前までに要申込み

- 【二ツ井町観光協会】 ☎0185-73-5075
- 道の駅ふたつづチカヌー(45分コース): 実施期間6月~10月※1時間前までに要申込み



👉👈日本カヌー連盟公認の指導員が優しくレクチャーしてくれる。お昼ご飯と日帰り入浴がセットになったプランもあり(天神工房・米代川カヌーツーリング)



ヨルダン×能代市 オリジナル切手を発売中!



ホストタウン記念として制作されたオリジナルフレーム切手を市内や秋田県北地域の郵便局で販売(限定500シート)。1シートあたり84円切手×10枚がセットで、1330円。

切手にプリントされたワディラムの風景。ほか、ヨルダン国内の建築物や、能代の観光スポットもプリントされている



選手団が味わった 秋田名物に舌鼓♪

ヨルダン選手団が来訪した際に振る舞われた秋田名物・きりたんぼ鍋は市内飲食店で提供。ハタハタしょつる鍋や、セリの香りが豊かなだまご鍋などの郷土料理もぜひ味わって。

☎0185-89-2179
(能代市環境産業部
観光振興課)

比内地鶏を使用した黄金色のスープ。県産の新米で作られた香ばしくモチモチ食感のきりたんぼを煮込んで作られる



EVENT REPORT

ヨルダンの魅力を市民にPR 駐日大使も講演した ヨルダンフェア in 能代

ヨルダンの歴史・文化を伝えることを目的に、19年12月19日に開催。駐日ヨルダン大使の講演などが行われ、この際に、ヨルダンと能代市が将来的に交流をしていくパートナーシップ協定も結ばれた。



リーナ・アンナブ駐日大使の講演の様子

民族衣装で
はいチーズ

パネル展示のほか、ヨルダンの民族衣装の試着&撮影会も実施



おもてなしの
料理がずらり

フェアの来場者にヨルダンの家庭料理フムスなどが振る舞われた



能代・おでかけMEMO♪



旧料亭金勇

1937年に建てられた料亭。天然秋田杉の良材を使った豪華な造りが特徴で、国の登録有形文化財にも指定されている。

☎秋田県能代市柳町13-8 ☎0185-55-3355

☎9:30~16:30(見学) ㊿年未年始

㊿無料(ガイド利用有料、要予約) ㊿JR能代駅より徒歩10分



天空の不夜城

毎年8月3・4日に開催。日本一の高さを誇る城郭型大型灯籠で、高さ約20mの2つの灯籠が練り歩くさまは圧巻の一言。

☎0185-74-5109 (能代七夕「天空の不夜城」協議会事務局)

ホストタウンNEWS

地元産の食材と、ホストタウンを訪れる各国の料理や食材を組み合わせた、魅力たっぷりのコラボスイーツ。開発した4つの自治体をピックアップ。

地元産食材と異国グルメのコラボ！食文化の交流からNewスイーツが誕生



米粉のもっちりとした食感とヤシ砂糖のkokが癖になる一品。イベントではカンボジアの学生と一緒に販売することも

徳島県
×
カンボジア

高校生発！コラボスイーツを県内外で販売

カンボジアと交流を行う徳島商業高校の生徒が、カンボジア産ヤシ砂糖と県産米粉を使った「ヤシ砂糖かすてら」を開発。19年10月に行われた同校主催イベント「徳商デパート」などで販売された。

徳島県より
お知らせ

カンボジアをはじめ、ホストタウン相手国であるドイツやネパール、ジョージアの食文化を取り入れた「お手軽レシピ」の料理動画をYouTube「徳島県チャンネル」で配信中です



ドイツやカナダで親しまれるシュトローゼルや地元産キンカン・カボチャのメイプルマフィンなどを地元の学生が考案

宮崎県宮崎市
×
イタリア・ドイツ・カナダ

パティシエを目指す学生がスイーツを考案

18～19年、宮崎市・みやPEC推進機構が、ホストタウン相手国の3国をイメージしたスイーツを地元の学生から募集。応募数は100点を超え、パティシエなどが選んだ優秀作品はイベントで販売され、好評を博した。

宮崎市より
お知らせ

温暖な気候に恵まれた宮崎市では、ドイツのオリンピック陸上チームやイタリア・イギリスのオリンピック・パラリンピックトリアスロンチームの事前合宿を実施予定です



埼玉県三芳町
×
マレーシア

各店がマレーシア料理をアレンジ

レストランや茶屋など町内10店で、みよし野菜を使ったオリジナルマレーシア料理を提供する「おもしろグルメフェア」を20年11月に開催。スイーツからごはん系まで個性豊かなメニューが勢ぞろいした。

三芳町より
お知らせ

埼玉県の南西部に位置する緑豊かな三芳町では、オランダとマレーシアのホストタウンとして、おもしろいを持って各国選手をお出迎え。さまざまな分野での国際交流を予定しています

ブルガリア国旗に使われる白・緑・赤。バラやヨーグルトなど、ブルガリアをイメージした種類豊富なパフェが振る舞われた



岡山県岡山市
×
ブルガリア

ブルガリアをイメージしたパフェがいっぱい！

イベント「ブルガリアパフェ2020」を20年9～12月に実施。同国について理解を深めるきっかけとして、「フルーツパフェの街おかやま」加盟店の市内9店舗で地元産フルーツのパフェが提供された。

岡山市より
お知らせ

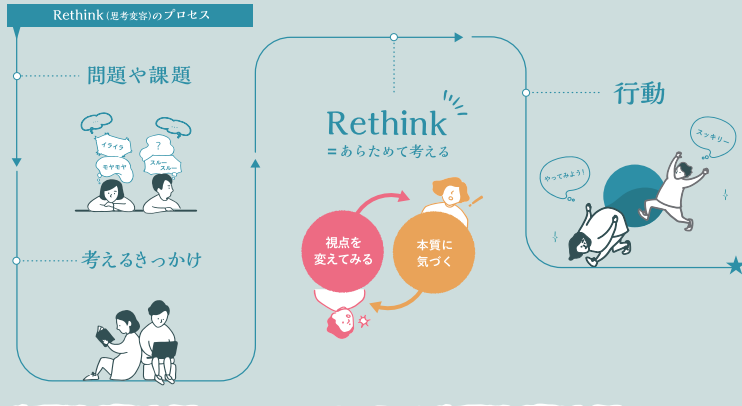
女子レスリングなどブルガリア選手のキャンプを受け入れ、書道や着付け体験を通して多方面で交流を深めました。グッズやポスターも積極的に制作しています



パートナーシップで地域社会の課題解決に取り組む

Rethink PROJECTとは

視点を換えれば、世の中は変わる。



世の中の「当たり前」を見直して
未来へつなげる一歩に

「Rethink」をキーワードに、これまでにない視点や考え方を生かして、パートナーの皆さまと「新しい明日」を共に創り上げていくために、社会課題と向き合うITによる社会貢献活動プロジェクトです。日々の「当たり前」も、視点を換えることで新たな一面が見えてきます。

日本中でクリエイターの地産地消を



Rethink Creator PROJECT

地元で活躍できるクリエイターの育成を目指し、今年で始動3年目を迎える教育プロジェクト。「自ら考え、発信することができるクリエイター」を全国で育てるために、「学びの場」として各都市でのセミナーを、「挑戦の場」としてコンテストを開催しています。



Rethink Creator PROJECT



20年は会場収容人数の3～4割程度まで参加者を抑え、同時にオンラインで配信。前年以上の盛り上がりが見られました

20年は17都市で全18回のセミナーが開催されました。参加者の職種は医療、学生、クリエイターなどさまざま。30分間の基礎的な座学講座を受けてから、講師、参加者でディスカッションを行い、作品を作り上げます。

セミナーの成果発表作品より選ばれた一枚が、スカイマークのJリーグ・ヴィッセル神戸コラボプロジェクトのキービジュアルに採用され、公式サイトに掲載されました



セミナーで制作された作品の数々。地元を表す一枚の写真から参加者がメッセージを考え、講師がキャッチコピーとして配置し、ポスターをデザインします



Rethink Creative Contest



地元の魅力をRethinkして、今までにない切り口で発信するポスターコンテストを、年に一度開催しています。



え？お墓って遊び場じゃないの？

2020年の
最優秀賞が決定！

お墓は怖い場所じゃない

沖縄県で毎年行われる伝統行事・シーミー（清明祭）を描いた作品。お墓の前に親戚一同がごちそうを持って集まり、故人と共に宴を楽しむ文化です。この伝統を引き継いでいきたいという強い思いが込められています。

沖縄県 仲本 莉里歌さん

富士通 が支える共生社会

バリアフリーへの取り組み

富士通がサポートする、日本各地のホストタウンや競技会場周辺での、心のバリアフリー実践例を紹介。
音声認識アプリやVR、そしてバリアフリーマップ作りなど、富士通のテクノロジーでバリアフリーの世界を目指します。

さまざまな自治体や企業と 合同で作るバリアフリー社会

富士通は、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会の一員として、スポーツやバリアフリー支援などの活動を行っています。同協議会は、東京2020大会とその先に向けて、オールジャパンでの盛り上げと、レガシーの形成を進める団体です。会員は民間企業100社で構成されています。



共生ホストタウンサミットでは、発言を音声認識し、リアルタイムでテキスト変換・翻訳するツールを提供しました。富士通のテクノロジーを取り組みに生かしています

心のバリアフリーとは？ 「障がいの社会モデル」を理解する

障がい者だけでなく、さまざまな特性や考え方を持つすべての人々が、お互いを理解し合い、コミュニケーションを取って支え合うこと……それが、「心のバリアフリー」です。それを実現するため、協議会のバリアフリーWG（ワーキンググループ）では「心のバリアフリー教育」「異文化教室」「バリアフリーマップ作製」という3つの活動を通して、誰もがバリアを感じない社会を目指しています。

心のバリアフリー教育

異文化教室

バリアフリーマップ作製

山形県鶴岡市

街も練習施設も、 心のバリアフリーも

ドイツとモルドバの選手団を受け入れる山形県鶴岡市は、ユニバーサルデザインの街づくりや、心のバリアフリーの取り組みを実施する共生社会ホストタウン。学校での心のバリアフリー研修会をはじめ、パラリンピック日本代表を目指す選手の合宿など、多くの取り組みを行っています。



地元の高校と自治体、富士通が合同で心のバリアフリー研修とボッチャ体験会を実施。パラリンピアン杉内さんもゲストとして講演を行いました



パラリンピアン
杉内周作さん

愛知県出身。26歳で網膜色素変性症が判明し、2004年アテネパラリンピックにて水泳競技の男子400m自由形リレー銅メダルを獲得。障がい者水泳チームにて指導を行いながら、「共生社会」をテーマに講演活動を行う。

パラリンピック合宿で感じた鶴岡市の温かさ

鶴岡市とのご縁は19年秋に市内の高校で行った講演からです。パラリンピックの水泳競技を指導しており、代表選考に向けた合宿受け入れ先の相談もしました。視覚障害クラスの安全確保のために何不自由なく練習できる設備の整った環境を求めているところ、市の水泳施設の方々が快くサポートを引き受けてくださり、とても安心しました。

鶴岡市の皆さんは障がいに対する理解が深く、さっぱりとした温度感、距離感で向き合ってください。健常者、障がい者と線を引くのではなく、自然に接してくれる。これは市の活動の成果もちろんです。温かな県民性、風土も影響しているように思います。

共生社会実現のためには、障がい者の目線を知ることが第一歩。ハード面というと、街中のバリアフリー化が各地で日々進んでいますが、バランスが大切です。例えば、路上の点字ブロックは視覚障がい者にとって欠かせないものですが、過度に設置されると車いすの人にとってはバリアになります。設備の充実には限度もあります。より重要なのはソフト面、心のバリアフリーです。見守ってくれる、気付いてくれる人がひとりでもそばにいてくれるだけで、安心できるのです。健常者、障がい者が互いを知り、歩み寄り、特別扱い過ぎずに触れ合うことで、本当の意味でのバリアフリーを継続していけたらと思っています。

福岡県田川市

すべての人にやさしい街づくり

ドイツ、ベラルーシの車いすフェンシング選手団の事前キャンプ受け入れが決まり、先導的共生社会ホストタウンに認定された田川市。小学生が街を歩きバリアフリー点検を行い、障がい者に有益なマップを作製するほか、地域住民と連携して心のバリアフリー研修を開くなどすべての人にやさしい街づくりを目指しています。



地図に写真や付箋を貼りながら「側溝のふたに車いすのタイヤが挟まって危ない」「小さな階段でも上がるのが大変」と、フィールドワークの感想を共有し合います

オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み

- ・小学生によるバリアフリー点検
- ・障がい者によるバリアフリー点検
- ・心のバリアフリー研修
- ・ドイツ異文化研修
- ・市内中学校の英検受験費用を負担
- ・市内企業への事前キャンプ寄付要請

東京2020大会は延期となりましたが、ホストタウンとして、市を挙げて開催に向けた準備を進めます。



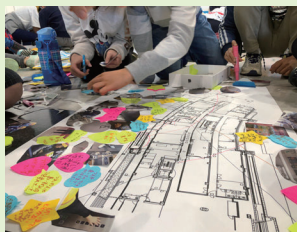
福岡県田川市
二場公人市長



④車いす体験を通じて、車いす使用者、介助役の視点を学ぶ田川小学校の児童。右の写真は異文化研修にてドイツの文化を紹介する国際交流員のグンツェルさん

等々力陸上競技場のバリアフリーマップ作製

川崎立中原小学校と富士通が連携し、等々力陸上競技場のバリアフリーマップを作製。児童は車いすに乗り、富士通から貸し出されたタブレット端末で写真を撮影。普段は気付かない不便な点や、バリアフリー設備への気づきを地図にまとめました。



サッカー観戦

写真提供:Jリーグ



富士通が発達障がい者のために開発したソフトウェア「きもち日記」を活用して、観戦の感動を日記に残しました。

障がいの有無にかかわらず、誰もが社会参加できる共生社会の実現に向けた取り組みを、より一層推進してまいります。



神奈川県川崎市役所 原隆さん

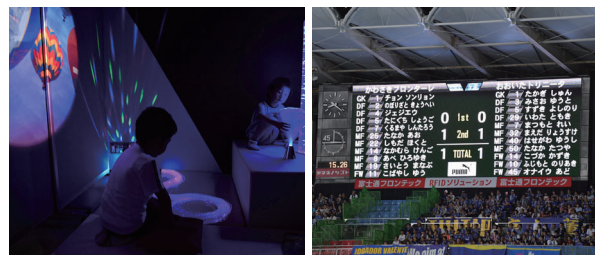
神奈川県川崎市

サッカークラブと連携した施策

先導的共生社会ホストタウンである神奈川県川崎市と、富士通をはじめとする3社、Jリーグ・サッカークラブの川崎フロンターレが連携し、発達障がいのある子供たちに配慮した国内初のサッカー観戦交流イベントを開催。

写真提供:Jリーグ

写真提供:Jリーグ



④スタジアムからの聴覚刺激を和らげる防音システムなど、感覚過敏の症状がある発達障がいの子供たちが安心して観戦を楽しめる「センサールールーム」などが設けられました

会場のバリアフリーマップも作製! 街づくりの改修起点に



東京2020大会でセーリングの競技会場となる、神奈川県藤沢市・江の島ヨットハーバー。市は、協議会と合同で、競技会場周辺道路のバリアフリーマップの作製を実施しました。車いすを使用している方に同行していただき、道路をチェック。使用者と一緒に歩幅や段差、傾斜を細かく確認しました。

東京2020大会の本番に向けしっかりと準備を進めていきたいです。

神奈川県藤沢市役所
海上知哉さん



④歩行経路や幅員、勾配といった情報を、タブレット端末に入力。音声信号の有無や階段、スロープなどにも注意を払って調査しました

バリアフリーマップ作りでは、富士通社員の車いす使用者だけでなく妊婦も参加。障がい者や高齢者、乳幼児連れなど多様なニーズを有する人々がアクセスしやすいルートを検証



世界各国への手紙に、
記念のフレーム切手の発売も

日本全国 ホスト

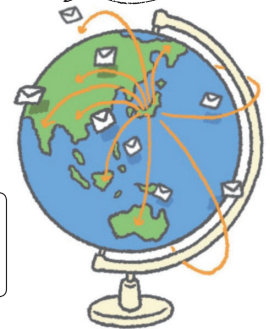
茨城県水戸市立寿小学校の皆さんが、ベルギー王国選手へエールを送ってくれました

学校からホストタウン
相手国・地域に手紙が
送れる!



SNSを通じて、駐日ベルギー王国大使からお手紙へのお礼のコメントが届けられました

104の自治体、
394の学校から
世界の国々へ!



ホストタウン自治体からの参加を絶賛受付中です! 学校関係者、一般の方はお住まいの自治体へお問い合わせください

施策内容についてはこちら
<https://www.schoolpost.jp/ht/>



届け! みんなの思い!

「ホストタウン相手国・ 地域へお手紙を送ろう!」

ホストタウン自治体からの申込みに基づき、小・中学校、高等学校へお手紙キットを配布。お手紙の一部は英訳され、相手国・地域の駐日大使館、現地の人々や選手へ届けられます。相手国・地域の選手に向けたエールや、地元の魅力などの熱い思いを届けながら、選手団の到着を楽しみに待ちましょう!

どっちも、かってほしいって、気持ちでかきました。せんしゅのみなさん、これからもがんばってください。



埼玉県富士見市・小学1年生

新型コロナの流行もあったけれど。がんばり続けている選手たちに、少しでも元気をとどけたいと思いがら書きました。



兵庫県西脇市・中学2年生

Pick UP

お手紙教室を開催!

全国の小・中学校、高等学校での授業や、地域のイベントにて、お手紙教室を開催しています。20年11月に、熊本県玉名市立玉名町小学校の6年生がお手紙教室に参加。相手国の駐日アンゴラ共和国シャビエル大使とビデオ通話でお手紙を披露しながら、温かい交流の時間を過ごしました。大使から、「このお手紙の1通、1通が選手ひとりひとりを励まし、来年のオリンピックでのパフォーマンスが上がると思います。ありがとうございます」とコメントをいただきました。



①ビデオ通話に参加された駐日アンゴラ共和国シャビエル大使(中央)
②アンゴラ共和国女子ハンドボール選手へお手紙を書く児童

で盛り上がる! タウン交流

東京2020大会へ向けた、日本郵便の取り組みをご紹介します! 全国の学校から相手国・地域へお手紙を届ける取り組みや、記念品として手元に残るフレーム切手^{※1}の販売イベントが行われるなど、全国で盛り上がりを見せています。

交流の思い出に 「ホストタウン フレーム切手」

ホストタウン交流を記念したフレーム切手が各自治体内の郵便局、「郵便局のネットショップ」等にて販売中です。それぞれの自治体と相手国・地域のランドマークや四季の移ろいを切り取った美しい写真の数々が、一枚のフレームに収められています。切手販売記念イベントでは華やかなパフォーマンスが行われているほか、一部地域ではふるさと納税の返礼品に選ばれるなど、記念に残る注目の一品です。



沖縄県豊見城市、北中城村の「ホストタウン フレーム切手贈呈式」では空手演武が披露されました



現在、
65種類の切手が
販売中!^{※2}



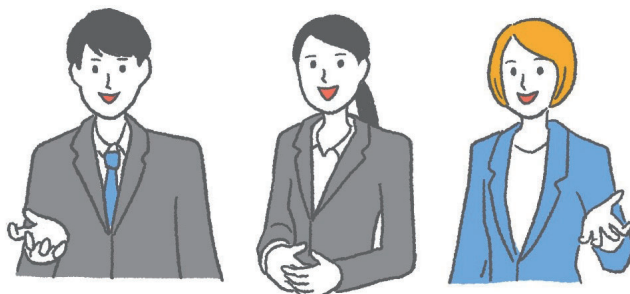
ジブチ共和国&アメリカ合衆国&大韓民国&台湾×福島県南相馬市

切手に込められたホストタウンの思い



セルビア共和国 + 埼玉県富士見市

全国で最初に記念のフレーム切手を販売開始することができました。市の大きなイベントでも販売しています。



サントメ・プリンシペ民主共和国 + 沖縄県北中城村

沖縄と環境が似ていることから親近感を覚えました。切手発売を皮切りに、今後も盛り上げていきたいです。



ヨルダン・ハシミテ王国 + 秋田県能代市

切手を通じて市民の皆様にもっとヨルダンの風景や文化などを知っていただき、スポーツや文化、経済交流に繋げていきたいです。



オーストラリア連邦 + 兵庫県西脇市

今後の大会に向けて、応援メッセージの送付などに取り組んで、盛り上げていきたいと思っています。



ジブチ共和国 & アメリカ合衆国 & 大韓民国 & 台湾 + 福島県南相馬市

南相馬市がホストタウンとして交流する各国を切手デザインに盛り込み、贈呈用の記念の切手として導入しました。



ハンガリー + 沖縄県豊見城市

沖縄が空手道発祥の地という縁からハンガリー空手連盟の事前合宿を受け入れました。交流を支えていきます。

※1「フレーム切手」は日本郵便株式会社の登録商標です
 ※2 20年12月末現在
 ※3 切手は売り切れの場合があります。各自治体内の郵便局にお尋ねください

ご購入・詳細はこちら!

郵便局 ホストタウン



「ホストタウンでの交流は、みんなの思い出になる。」



ホストタウン相手国・地域へ
お手紙を送ろう!

ホストタウン フレーム切手
販売中!



※「フレーム切手」は
日本郵便株式会社の登録商標です

詳しくは本誌14ページをチェック! 日本郵便は、ホストタウン活動を応援しています。